

ほろかない

Public Relations Magazine

Horokanai

新年の準備に
しめ縄作り
良い年になりますように!!



表紙 ◆ わくわく体験教室 ～しめ縄作り～

CONTENTS

- 町長・議長年始の挨拶… 2～3
- 新年名簿… 4～7
- ジェイ・アール北海道バス深名線… 8～9
- News Spot (ニューススポット) …10
- Information…11～13
- 平成31年～令和元年の主なできごと…14

<http://www.town.horokanai.hokkaido.jp/>

JANUARY 2020

1

No.769

新年あけまして おめでとうございます

年頭のごあいさつ

幌加内町長

細川 雅弘



町民の皆様、新年明けまして
おめでとうございます。

令和という新しい時代の幕が
開け、最初の新春をご健勝で迎
えられましたことに心からお慶
び申し上げます。

昨年は統一地方選挙を始め参
議院議員通常選挙が執行された
選挙の年であり、4月の町長選
挙において沢山の皆様のご支援
を賜り再選の栄に浴しました。

町民の皆様には改めてよろし
くお願い申し上げますとともに
山積する町政課題に、より真摯
に取り組んでまいります所存です。

さて、昨年も日本列島は大き

な災害に見舞われました。

犠牲になられた多くの方々の
ご冥福と被害を受けられました
地域の一日も早い復旧・復興を
願っている次第です。

本町におきましては、春先の
干ばつと8月の集中豪雨による
農作物への影響もあり、特産の
「ほろかないそば」は平年作を
やや下回ったところであります
が、水稻を始め概ね例年並みの
収穫となり比較的穏やかな出来
秋であったものと存じます。

全国高校生そば打ち選手権大
会では、幌加内高校生の努力が
実を結び団体戦3連覇、個人戦
でも2年ぶりの優勝を飾り全国
に本町の名を轟かせていただき
ました。

新そば祭りも降雨にも関わら
ず4万人のお客様が来場してい
ただくなど明るい話題も沢山あ

りました。

そして迎えた新年は十二支最
初の子年ということで、植物に
例えると成長に向かって種子が
膨らみ始める時期を表し、未来
に向かって大いなる可能性を感
じさせる年ともいわれます。

この節目の年に、東京で2回
目の夏のオリンピックが開催さ
れ、マラソン・競歩は北海道で
の開催が決まり、私たち道民に
とっても大変楽しみなビッグイ
ベントになるものと今から胸を
躍らせております。

本町でも各関係機関のご理解
が得られ、消防組合が4月より
深川地区から土別地区への移管
が決まり、空知から上川へ移管
して10年目にして警察行政と消
防行政が同じエリアに統一され
る節目の年でもあります。

今後とも上川の一員としてより
多くのメリットを生かし、快適
で豊かなまちづくりと地域コ
ミュニティを大切に、地域資
源を活用しながら郷土「幌加内」
に誇りがもてる町政推進に邁進
してまいります所存でありますので、
引き続き多大なるご理解とご協

力をお願いいたく存じます。

結びに、この一年が災害や事
故もなく、町民の皆様、そして
本町にとりまして素晴らしい年
になりますことを、心から祈
念申し上げます。年頭のごあいさつと
いたします。





新春のご挨拶

幌加内町議会議長

小川 雅 昭



令和に元号が変わり最初の輝かしい新年を迎え、議会を代表し謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様には新春を清々しくお迎えのことと推察し、心よりお慶びを申し上げます。また、昨年中は議会の活動及び町政の推進に格別のご理解とご協力を賜りましたことに心より厚くお礼申し上げます。

昨年は全国統一地方選挙が実施され、幌加内町議会も若い方を含む3名の新人議員が誕生しました。全国的にも町村域での議員のなり手不足が話題になり、総務省でも喫緊の課題として解決が講じられている中、3名の方が果敢にも挑戦していただき議員として議会の一翼を担っていただけたことは、更に多分野からのご意見

の反映が図られるものと安堵をし、年々厳しくなる町の行財政運営の中で山積する諸課題を解決・推進を計って行く上で大きな力になるものと確信をしている次第です。

不肖私めも、再度議長としてその重責を務めさせていただくことになり、今まで以上に議会の活性化、円滑な運営と町政の更なる進展を第に不偏不党、誠心誠意、責務を果たしてまいれる所存でございまして、皆様方の変わりぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い致します。

さて、昨年を振り返って見ますと世界の動きは自国至上主義の傾向が更に強まり、政治・経済・思想・信条、全てにおいて長い歴史をかけて築き上げて来た国際協調・信頼が崩れつつあるように見受けられます。我国のように資源を持たない工業立国には、国・企業・国民の暮らし全てにおいて不特定要素が見られ、健全な国の進展を期待することが難しくなってきたいますし、東アジアでの国防衛政策も含め、予断を許さない情勢が続いております。一方、地球温暖化に伴う異常気象が世界各国に大きな被害をもたらせて

おり、地球規模での協調対策が急務であります。日本も例外ではなく毎年のように、100年に一度の豪雨・超大型の台風による被害が各地を襲い、昨年も関東・甲信越地方を中心に河川の氾濫、土砂崩れ、家屋の流出等、住民の生活に甚大な被害が出ております。

本町も8月8日に局地的な集中豪雨が発生し、内水氾濫による田畑の冠水被害が発生しました。毎年のように同じ地帯が被害をこうむる現状は河川管理の抜本的な対策が必要と考えまして、農家経済の安定と住民生活の安心を期すべく昨年10月には上川総合振興局へ河道管理の中小河川の整備と原始河川の築堤整備の推進について要望をしたところであります。

本町の基幹産業であります農業では、春の小雨早抜等の影響も見られましたが米を中心に総じて豊作基調で推移し、価格の心配はありますが、まずは安堵をしている次第であります。継続的に安定生産、安定供給を確立するためにも異常気象をものはねのける基盤整備や農業インフラの整備を進め、安定した所得の確保を計り実施して行くことが町の財政安定の要と考える次第です。今後とも安定した経営を維持し、幌加内町の特性や資源を生かした持続性のある政策の確立が急務であり、あわせて商工業の発展や本町観光の振興、福祉施策の拡充、教育環境の整備など、とどまることのない少子高齢化、人口減少

社会に対応した町づくりを進めて行くことが急務と考える所存です。本年は新しく令和天皇が即位されて迎える最初の年、新しい時代の幕明けです。世界の恒久平和と日本の国の安定的な発展、そしてなによりも災害の無い安心して暮らせる元氣な幌加内町の安寧を願わずにはおられません。また、8月には再び、東京オリンピックが開催されます。多くの若い世代が選手のみならず大会の運営、ボランティア活動に汗を流し、成功に向け心を二つにして奮起され、国民総じておもてなしの気持ちでいなければならぬと考えます。幸にしてマラソン、競歩の競技が北海道で開催されることが決定され、私達道民も間近で応援する機会が実現することは将来を担う子供達にとってもすばらしいことと思えます。

私達議会は、本町の山積する諸課題の解決のため、町民ニーズへの適切な対応、近隣市町村との広域連携の拡大、人材確保や情報発信の強化など行政と連携を図りながら住民目線で将来展望をしつかりと見据え、町民の皆様への付託に答えられるよう努力と研鑽を重ねて行く所存でございます。今後とも尚一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、今年もまた町民皆様のご多幸と健やかな毎日でありまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

2020年 元日

○農業委員会 会長代理 古屋一郎 委員 古屋伸郎		委員 杉山守		教育長職務代理者 笠井三貴		教育委員会 教育長 小野田倫久		代表監査委員 菊地勝美 監査委員 岡田由美		事務局長 加藤誠一 庶務係長兼議事係長 藤誠一		議事局長 加藤誠一		副議長 中川雅昭		議長 中川雅昭		町民代表 大野克彦		町長 細川雅弘		名誉町民 峰岸政義	
○国民健康保険運営協議会 会長代理 山崎俊博 委員 仙丸孝司		委員 高畑正男		委員 伊藤幸博		補員 高畑正男		委員 坂本規康		委員 谷川優		農地係 遠藤音弥		事務局次長兼農地係長事務取扱 清原吉典		事務局次長 横窪敏明		委員 山内孝司		委員 大野勝治		委員 稲見浩一	
○農業振興資金融資審議会 委員長 笠井正展 委員 中川鉦一		事務局員 中川滋敏		委員 杉山規康		委員 坂本規康		委員 小関和明		委員 水尚澄		委員 北村和子		委員 中川秀雄		委員 田中富士夫		委員 宮下卓久		委員 市丸利博		委員 鈴木努	
○社会教育委員会兼生涯学習セ ンター運営協議会委員 委員長 椋井功 副委員長 市丸澄子 委員 番水一光 堀川剛史 川原あゆみ 小林四郎 大平美恵子		委員 水尚澄		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子	
○奨学資金審議会 委員 小関和明		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子	
○産業界貢献者選考審議会 会長代理 笠井三貴		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子	
○町有林運営委員会 委員長 鈴木努		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子	
○町営住宅入居者選考委員会 委員長 宮下卓久		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子	
○登録商標使用審議会 委員長 田丸利博		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子		委員 市丸澄子	

○防災アドバイザー
アドバイザー 林 勝三
福田 裕

▽朱鞠内支所
支所長 三上 賢逸
係 荒 洸佑

▽農業技術センター
センター長(兼) 中河 滋登
センター次長(囑託) 笠井 博文

課長補佐兼国民健康保険医療係長
兼後期高齢者医療係長兼戸籍年金
係長事務取扱 岩本 美佐江
環境衛生施設係主査兼環境衛生係
渡邊 義夫

こやか保健係 小林 大輝
すこやか保健係 滝本 裕理香
▽保健福祉総合センター
センター長(兼) 森崎 龍郎

○幌加内診療所
所長 長森 崎龍郎
事務係長 竹谷 浩昌
庶務係長 相澤 雅彦
医事係長 金森 愛華
看護師長 水谷 裕美
准看護師 畠山 泉
理学療法士 小本 剛

○幌加内町建設業協会
会長 三津橋 央
副会長 関口 俊司
事務局 長 神田 一幸

▽地域振興室
室長兼地域振興係長事務取扱
新江 和夫

▽建設課
課長 長宮 田直樹
主幹兼水道係長兼下水道係長事務
取扱(技術長) 高田 英樹

環境衛生係兼戸籍年金係
飯沼 剛史
住民生活係兼環境衛生係
飯沼 剛史

○教育委員会
教育次長兼山村留学推進室室長
内山 涉

○朱鞠内診療所
所長 長森 崎龍郎
事務係長 竹谷 浩昌
庶務係長 相澤 雅彦
医事係長 金森 愛華
看護師長 水谷 裕美
准看護師 畠山 泉
理学療法士 小本 剛

○役場
▽総務課
課長 長村 上雅之
主幹兼情報管理係長兼防災係長事務取扱
椿 英万
副主幹兼職員厚生係長兼情報管
理係兼防災係 加藤 美幸
副主幹兼庶務係長兼広報統計係長
安藝 修
副主幹兼事務係長 堀川 剛史
財政係長兼管財係長 菊地 宏
財政係主査兼管財係兼出納室出納係
北村 卓也
管財係主査兼財政係 丹波 洋
税務係 佐々木 亜文
広報統計係兼防災係兼情報管理
係兼税務係 猪谷 祐介
庶務係(再任用) 堺 秀樹
▽出納室
会計管理者兼出納係長事務取扱
蔵前 裕幸
出納係主査 佐藤 雪枝

地域振興係主査兼企画調整係兼
そば振興係兼ふるさと納税係
伊藤 宗徳
主幹兼水道係長兼下水道係長事務
取扱(技術長) 高田 英樹
主幹兼土木係長事務取扱
山田 英樹
主幹兼建築係長事務取扱
藤田 夏樹
副主幹兼管理係長 塚田 裕紀
土木係兼管理係 小畑 柊二
管理係 西成 亜姫奈
水道係兼下水道係 梅津 孔希
建築係兼水道係兼下水道係
長野 遼太郎
▽除雪センター
所長 長竹 脇剛
車両係長兼管理係長 佐藤 和俊
管理係主査兼車両係 佐藤 淳
▽住民課
課長兼住民生活係長兼環境衛生係
長兼環境衛生施設係長事務取扱
山本 久稔

課長補佐兼国民健康保険医療係長
兼後期高齢者医療係長兼戸籍年金
係長事務取扱 岩本 美佐江
環境衛生施設係主査兼環境衛生係
渡邊 義夫

こやか保健係 小林 大輝
すこやか保健係 滝本 裕理香
▽保健福祉総合センター
センター長(兼) 森崎 龍郎

○教育委員会
教育次長兼山村留学推進室室長
内山 涉

○朱鞠内診療所
所長 長森 崎龍郎
事務係長 竹谷 浩昌
庶務係長 相澤 雅彦
医事係長 金森 愛華
看護師長 水谷 裕美
准看護師 畠山 泉
理学療法士 小本 剛

○保健福祉課
課長 長竹 浩昌
主幹兼しあわせ福祉係長事務取扱
山本 めぐみ
副主幹 伊藤 藤理加
副主幹兼介護保険係長 北村 康栄
すこやか保健係長 宮内 智子
あんしん介護係長兼理学療法士
あんしん介護係兼すこやか保健係
寺林 和哉
介護保険係兼しあわせ福祉係兼す
介

課長補佐兼国民健康保険医療係長
兼後期高齢者医療係長兼戸籍年金
係長事務取扱 岩本 美佐江
環境衛生施設係主査兼環境衛生係
渡邊 義夫

こやか保健係 小林 大輝
すこやか保健係 滝本 裕理香
▽保健福祉総合センター
センター長(兼) 森崎 龍郎

○教育委員会
教育次長兼山村留学推進室室長
内山 涉

○朱鞠内診療所
所長 長森 崎龍郎
事務係長 竹谷 浩昌
庶務係長 相澤 雅彦
医事係長 金森 愛華
看護師長 水谷 裕美
准看護師 畠山 泉
理学療法士 小本 剛

○保健福祉課
課長 長竹 浩昌
主幹兼しあわせ福祉係長事務取扱
山本 めぐみ
副主幹 伊藤 藤理加
副主幹兼介護保険係長 北村 康栄
すこやか保健係長 宮内 智子
あんしん介護係長兼理学療法士
あんしん介護係兼すこやか保健係
寺林 和哉
介護保険係兼しあわせ福祉係兼す
介

課長補佐兼国民健康保険医療係長
兼後期高齢者医療係長兼戸籍年金
係長事務取扱 岩本 美佐江
環境衛生施設係主査兼環境衛生係
渡邊 義夫

こやか保健係 小林 大輝
すこやか保健係 滝本 裕理香
▽保健福祉総合センター
センター長(兼) 森崎 龍郎

○教育委員会
教育次長兼山村留学推進室室長
内山 涉

○朱鞠内診療所
所長 長森 崎龍郎
事務係長 竹谷 浩昌
庶務係長 相澤 雅彦
医事係長 金森 愛華
看護師長 水谷 裕美
准看護師 畠山 泉
理学療法士 小本 剛

○保健福祉課
課長 長竹 浩昌
主幹兼しあわせ福祉係長事務取扱
山本 めぐみ
副主幹 伊藤 藤理加
副主幹兼介護保険係長 北村 康栄
すこやか保健係長 宮内 智子
あんしん介護係長兼理学療法士
あんしん介護係兼すこやか保健係
寺林 和哉
介護保険係兼しあわせ福祉係兼す
介

課長補佐兼国民健康保険医療係長
兼後期高齢者医療係長兼戸籍年金
係長事務取扱 岩本 美佐江
環境衛生施設係主査兼環境衛生係
渡邊 義夫

こやか保健係 小林 大輝
すこやか保健係 滝本 裕理香
▽保健福祉総合センター
センター長(兼) 森崎 龍郎

○教育委員会
教育次長兼山村留学推進室室長
内山 涉

○朱鞠内診療所
所長 長森 崎龍郎
事務係長 竹谷 浩昌
庶務係長 相澤 雅彦
医事係長 金森 愛華
看護師長 水谷 裕美
准看護師 畠山 泉
理学療法士 小本 剛

○保健福祉課
課長 長竹 浩昌
主幹兼しあわせ福祉係長事務取扱
山本 めぐみ
副主幹 伊藤 藤理加
副主幹兼介護保険係長 北村 康栄
すこやか保健係長 宮内 智子
あんしん介護係長兼理学療法士
あんしん介護係兼すこやか保健係
寺林 和哉
介護保険係兼しあわせ福祉係兼す
介

課長補佐兼国民健康保険医療係長
兼後期高齢者医療係長兼戸籍年金
係長事務取扱 岩本 美佐江
環境衛生施設係主査兼環境衛生係
渡邊 義夫

こやか保健係 小林 大輝
すこやか保健係 滝本 裕理香
▽保健福祉総合センター
センター長(兼) 森崎 龍郎

○教育委員会
教育次長兼山村留学推進室室長
内山 涉

○朱鞠内診療所
所長 長森 崎龍郎
事務係長 竹谷 浩昌
庶務係長 相澤 雅彦
医事係長 金森 愛華
看護師長 水谷 裕美
准看護師 畠山 泉
理学療法士 小本 剛

○保健福祉課
課長 長竹 浩昌
主幹兼しあわせ福祉係長事務取扱
山本 めぐみ
副主幹 伊藤 藤理加
副主幹兼介護保険係長 北村 康栄
すこやか保健係長 宮内 智子
あんしん介護係長兼理学療法士
あんしん介護係兼すこやか保健係
寺林 和哉
介護保険係兼しあわせ福祉係兼す
介

課長補佐兼国民健康保険医療係長
兼後期高齢者医療係長兼戸籍年金
係長事務取扱 岩本 美佐江
環境衛生施設係主査兼環境衛生係
渡邊 義夫

こやか保健係 小林 大輝
すこやか保健係 滝本 裕理香
▽保健福祉総合センター
センター長(兼) 森崎 龍郎

○教育委員会
教育次長兼山村留学推進室室長
内山 涉

○朱鞠内診療所
所長 長森 崎龍郎
事務係長 竹谷 浩昌
庶務係長 相澤 雅彦
医事係長 金森 愛華
看護師長 水谷 裕美
准看護師 畠山 泉
理学療法士 小本 剛

○保健福祉課
課長 長竹 浩昌
主幹兼しあわせ福祉係長事務取扱
山本 めぐみ
副主幹 伊藤 藤理加
副主幹兼介護保険係長 北村 康栄
すこやか保健係長 宮内 智子
あんしん介護係長兼理学療法士
あんしん介護係兼すこやか保健係
寺林 和哉
介護保険係兼しあわせ福祉係兼す
介

課長補佐兼国民健康保険医療係長
兼後期高齢者医療係長兼戸籍年金
係長事務取扱 岩本 美佐江
環境衛生施設係主査兼環境衛生係
渡邊 義夫

こやか保健係 小林 大輝
すこやか保健係 滝本 裕理香
▽保健福祉総合センター
センター長(兼) 森崎 龍郎

○教育委員会
教育次長兼山村留学推進室室長
内山 涉

○朱鞠内診療所
所長 長森 崎龍郎
事務係長 竹谷 浩昌
庶務係長 相澤 雅彦
医事係長 金森 愛華
看護師長 水谷 裕美
准看護師 畠山 泉
理学療法士 小本 剛

○保健福祉課
課長 長竹 浩昌
主幹兼しあわせ福祉係長事務取扱
山本 めぐみ
副主幹 伊藤 藤理加
副主幹兼介護保険係長 北村 康栄
すこやか保健係長 宮内 智子
あんしん介護係長兼理学療法士
あんしん介護係兼すこやか保健係
寺林 和哉
介護保険係兼しあわせ福祉係兼す
介

課長補佐兼国民健康保険医療係長
兼後期高齢者医療係長兼戸籍年金
係長事務取扱 岩本 美佐江
環境衛生施設係主査兼環境衛生係
渡邊 義夫

こやか保健係 小林 大輝
すこやか保健係 滝本 裕理香
▽保健福祉総合センター
センター長(兼) 森崎 龍郎

○教育委員会
教育次長兼山村留学推進室室長
内山 涉

○朱鞠内診療所
所長 長森 崎龍郎
事務係長 竹谷 浩昌
庶務係長 相澤 雅彦
医事係長 金森 愛華
看護師長 水谷 裕美
准看護師 畠山 泉
理学療法士 小本 剛

○保健福祉課
課長 長竹 浩昌
主幹兼しあわせ福祉係長事務取扱
山本 めぐみ
副主幹 伊藤 藤理加
副主幹兼介護保険係長 北村 康栄
すこやか保健係長 宮内 智子
あんしん介護係長兼理学療法士
あんしん介護係兼すこやか保健係
寺林 和哉
介護保険係兼しあわせ福祉係兼す
介

課長補佐兼国民健康保険医療係長
兼後期高齢者医療係長兼戸籍年金
係長事務取扱 岩本 美佐江
環境衛生施設係主査兼環境衛生係
渡邊 義夫

こやか保健係 小林 大輝
すこやか保健係 滝本 裕理香
▽保健福祉総合センター
センター長(兼) 森崎 龍郎

○教育委員会
教育次長兼山村留学推進室室長
内山 涉

○朱鞠内診療所
所長 長森 崎龍郎
事務係長 竹谷 浩昌
庶務係長 相澤 雅彦
医事係長 金森 愛華
看護師長 水谷 裕美
准看護師 畠山 泉
理学療法士 小本 剛



教えて！ほろみん先生

ジェイ・アール北海道バス深名線

～公共交通のあり方を今一度考えよう～



皆さんこんにちは、ほろみんです。今日はジェイ・アール北海道バス深名線の歴史や今後の課題について皆さんと考えてみたいと思います。

普段バスを利用する方も、あまり利用する頻度が少ない方も、この機会に「地域公共交通」という“住民の足の確保”に目を向けてみましょう。



HOROKANAI

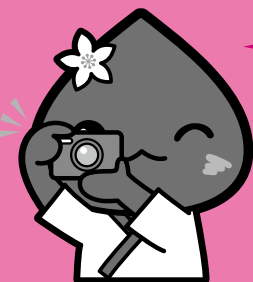
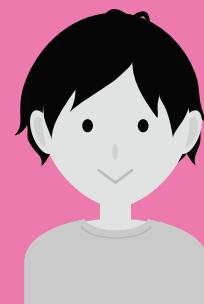


教えて！ほろみん先生

今日

ねえ、ほろみん先生。町内に昔、鉄道が走っていた深名線の跡地があるよね。幌加内の市街地や朱鞠内とかにも跡地として残っているのを見たことがあるよ。

特に、沼牛駅は「おかえり沼牛駅実行委員会」が、今でも綺麗な駅舎として維持・管理しているし、2016年12月号の広報紙の表紙になっていたね。



よく見てるね！鉄道跡地として、記念に保存してあるんだ。

深名線は、北海道旅客鉄道（JR北海道）の前身である日本国有鉄道が運営していた鉄道路線だったんだよ！

深川市（深川駅）から幌加内町を経て名寄市（名寄駅）までを結ぶ公共交通路線として、非常に重要な役割を担っていたんだけど、利用者の減少や国鉄が民営化になり、並行道路の整備も進んだことから、深名線は平成7年9月3日に廃止路線となっちゃったんだ。

それで今では鉄道じゃなくて、バスが運行しているんだ。
僕もジェイ・アールバスに乗っているよ。



うん! 当時は、鉄道が廃止になるということは、町民みんなが頭を悩ませていたんだけど、鉄道の利用者が年々減少していることや、大赤字路線としてこれ以上の運行が厳しい現状がどうしてもあったんだ。

それで、“住民の足の確保を”ということで「バス輸送が地域に最も適した輸送手段である」として、鉄道廃止日の翌日からJR北海道直営バスによって代替運行がスタートしたんだ。

現在のジェイ・アールバスの運行状況ってどうなんだろう。幌加内町も人口が1,500人を下回ってしまったし、深川市も名寄市も人口が増えてはいないよね…。



平成8年度では一日302人の乗車人員があったんだけど、平成30年度には、一日67人まで利用者が減少しているんだ。

幌加内町だけをみると、深川駅から幌加内、朱鞠内から名寄までは一定の利用はあるんだけど、特に政和地区から朱鞠内までの利用者はとても少ないんだ。

平成30年度の収支では、深名線にかかる収入が1,500万円に対し、支出が1億2,300万円と大幅な維持管理や燃料費がかかっているんだよ。

ええ、そんなに!! 将来的にはバスの維持も大変になってくるけど、今の現状を維持しているのは、ジェイ・アール北海道バス会社の経営努力のお陰なんだね。

でも、今はまだ、僕は一人で車の運転ができるけど、これから先、年をとって運転ができなくなったとき、どうしたらいいんだろう。



自家用車が普及したいまでも、高校生や高齢者など車の運転が出来ない人、今後、車を手放そうとしている方にとっても、バスは通勤・通学・買い物・通院など日常生活で非常に欠かせない交通手段となっているんだ。

利便性の確保や付加価値を高めながら、将来にわたり安全で安定した確保が求められるので、公共交通の積極的な利用が必要なんだ。

そのため幌加内町では、利用者の皆様にお得な助成券を発行しているんだ。皆さん、ぜひ活用してみよう♪

①バス回数券助成

【助成対象者】本町に住所を有する65歳以上の方及び幌加内高校生

【助成率】800円で1,100円分の回数券を購入できます。

【購入先】：役場出納窓口

※上記の条件以外の方は、1,000円で1,100円分の回数券を購入できます。

②バス定期券助成

【助成対象者】本町に住所を有する高校生、大学生、
各種学校生及び本町に住所を有する65歳以上の方

【助成率】20%以内





今年も学校給食米を寄贈していただき ありがとうございます。

11月20日（水）、町うるち米生産組合（組合長：古林一文）より「地元産ゆめぴりか」、町もち米生産組合（組合長：横窪敏明）より「もち米」を各30kgずつ町教育委員会に寄贈していただきました。

児童・生徒に美味しい地元のお米を食べてもらう「食育」や地元生産者の理解を深めてもらうことを目的としています。

寄贈していただいたお米は12月の学校給食で振る舞われました。



第65回 北空知剣道大会

11月10日（日）幌加内中学校体育館において第65回北空知剣道大会が行われました。初心者の方の年長さんをはじめ、教士7段の指導者まで幅の広い世代が集まり、激しい試合が行われました。

各部門の成績（幌加内関係分）

個人戦

小学女子3・4年生の部	優勝	森 崎 優美子（幌小4年）
小学男子5・6年生の部	優勝	野 原 誠 也（幌小6年）
中学生男子の部	優勝	中 村 大 樹（幌中1年）
中学生女子の部	優勝	楠 木 貴 子（幌中3年）
三段以下の部	優勝	笠 井 陽 太

団体戦

中 学 生 の 部	優勝	幌加内A（楠木貴子、中村星花、高橋雅翔）
-----------	----	----------------------



令和元年度「税を考える週間」書道展

令和元年度「税を考える週間」書道展が11月11日～26日まで生涯学習センターで開催されました。書道展入賞者表彰式は11月26日（火）に各小中学校で行われました。

書道展入賞者

○中学生の部

金賞	大 野 ことみ（3年）
銀賞	竹 村 現 了（3年）
銅賞	坂 本 龍志郎（3年）
	菅 原 悠 斗（2年）

○小学6年生の部

金賞	新 江 心 和（6年）
銀賞	蔵 前 悠 斗（6年）
銅賞	野 原 誠 也（6年）

○小学5年生の部

金賞	北 村 柚 乃（5年）
銀賞	藤 田 湖 南（5年）
銅賞	山 本 湊 大（5年）

○小学3・4年生の部

金賞	森 崎 優美子（4年）
銀賞	相 澤 寧 々（4年）
銅賞	市 村 舟 悟（3年）

○小学1・2年生の部

銀賞	千 葉 愛 華（2年）
	矢 筈 原 学（2年）
銅賞	小 川 弥 哉（1年）
	仙 丸 和 空（1年）



道の駅クーポン

日頃より、道の駅「森と湖の里ほろかない」をご利用いただきありがとうございます。道の駅では、町民の皆様に対して毎月お得なクーポンを発行しています。下記の点線を切り取ってご利用ください。

☆幌加内物産館☆

そば処 まる店

お食事をされた方

お一人様**50円引き**

(一人一品限り)

1組何名様でも使用可

売 店

そばジェラート

50円引き

2020年1月4日～2月末まで、何度でも利用可

他サービス券等の併用不可

※クーポンは切り取り、ご提示願います。

北海道立北の森づくり専門学院 入学生募集中!!

2020年4月旭川市に道立の林業の専門学校が開校します。

北海道の未来の森を担う、林業・木材産業の世界に飛び込んでみませんか？

出 願 期 間：令和元年12月20日(金)～

令和2年1月10日(金)

試 験 日：令和2年1月24日(金)

合 格 発 表：令和2年2月3日(月)

試 験 開 催 地：札幌市

お問い合わせ：北海道水産林務部林務局林業木材課

北の森づくり専門学院準備室

(電話:011-206-6579)

国有林モニター募集

林野庁北海道森林管理局では、国民の皆様には国有林の役割や現状等を理解いただくとともに、国民の幅広い意見を把握し国有林野の管理経営に役立てるため、令和2・3年度の「国有林モニター」を下記のとおり募集します。

■募集定員 48名

■依頼期間 令和2年4月～令和4年3月(2年間)

■依頼内容

- ・国有林や森林・林業に関するアンケート調査への回答
- ・モニター会議(国有林の役割や現状等説明と意見交換、年1回)への出席
- ・現地見学会(国有林の作業現場の見学や体験、徒歩移動あり、年1回)への出席

■応募資格 北海道にお住まいで、国有林に関心のある満20歳以上(令和2年4月1日時点)の方

※国会・地方議会議員、地方公共団体の長、常勤の国家公務員、林野庁OB、森林・林業担当の自治体職員及び平成30・31年度の国有林モニターは除きます

■募集期限 令和2年2月21日(金)(必着)

■応募方法 次の必要事項をご記入の上、郵送・FAX・メールのいずれかの方法でご応募ください。(1) 氏名(ふりがな)(2) 性別(3) 住所(4) 郵便番号(5) 年齢(令和2年4月1日現在)(6) 職業(7) 電話番号(8) メールアドレス(お持ちの方のみ)(9) 国有林モニターを知ったきっかけ(〇〇新聞、〇〇のホームページなど)(10) 応募理由(100字程度)

※ご応募いただいた個人情報、は、国有林モニターに関する目的以外には使用いたしません。

■応募先

〒064-8537 札幌市中央区宮の森3条7丁目70番

北海道森林管理局 企画課 国有林モニター担当

☎011-622-5228 FAX 011-622-5194

Eメール h_kikaku@rinya.maff.go.jp

令和2年度自衛官等募集案内

●自衛官候補生

応募資格：日本国籍を有し

採用予定月の1日現在、18歳以上33歳未満の男女

受付期間：年間を通じて行っております。※採用予定数に達した場合は実施しません。

試験期日：令和2年2月16日(日)・17日(月)いずれか1日

試験会場：自衛隊旭川地方協力本部(旭川市春光町)

●予備自衛官補(一般)

応募資格：日本国籍を有し

令和元年7月1日現在、18歳以上34歳未満の者

受付期間：令和2年1月6日(月)～4月10日(金)

試験期日：令和2年4月18日(土)～22日(水)いずれか1日

試験会場：陸上自衛隊旭川駐屯地(旭川市春光町)

●お問い合わせ先

自衛隊旭川地方協力本部 南地区隊(0166-54-0100)又は、役場窓口まで



住民税・確定申告の受付期間は、令和2年2月17日(月)から 令和2年3月16日(月)までです。(土日除く)

令和2年1月1日現在、幌加内町に住んでいる方は、住民税の申告または確定申告により、平成31年（令和元年）中の所得を申告していただくことになっています。
申告をされないと、所得証明が発行されない場合や、国民健康保険税の軽減制度が適用されない場合がありますので、忘れずに申告してください。

□ 確定申告（所得税の申告・還付申告）が必要な方

- サラリーマンで給与の年収が2千万円を超える方
- 給与以外の所得金額が年間20万円を超える方
- 2ヶ所以上から給与を受けている方
- 事業をしている方、地代や家賃収入（不動産収入）のある方
- 土地や建物（不動産）を売った方
- 給与所得者で、年の途中で退職された方
- 医療費控除の対象となる医療費の支払いがある方
 - ※医療費控除受ける方（平成31年（令和元年）中に支払った医療費から、保険金等で補填される金額を差引いた残高が10万円以上、又は所得の5%以上である場合）
- 医療費控除の特例（セルフメディケーション税制）の対象となるスイッチOTC医薬品の購入対価を支払った方
 - ※医療費控除の特例を受ける方（平成31年（令和元年）中に支払ったその対価の合計額が1万2千円を超える場合）

□ 住民税の申告が必要な方

- 令和2年1月1日現在、幌加内町に住民登録されている方
 - ※ただし、次の項目に該当する方は必要ありません
 - ① 確定申告をしている方
 - ② 事業所等からの給与支払報告書が提出され、年末調整をした給与以外に所得のない方

住民税申告、確定申告（所得税の申告・還付申告）に必要なもの

- 印鑑（認印で可）
- 農業所得、事業所得、不動産所得などがある方…収入・支出（経費等の内訳）がわかる書類
- 給与所得、年金所得などがある方…給与所得源泉徴収票、公的年金源泉徴収票
- 生命保険料等の控除を受ける方…保険料支払証明書等
- 医療費控除を受ける方…医療費の領収書
- 国民年金保険料の社会保険料等控除を受ける方…日本年金機構交付の証明書

本人確認書類を添付することとなっておりますので、マイナンバーカード（個人番号カード）をご持参ください。マイナンバーカード（個人番号カード）をお持ちでない方は、次の書類をご持参ください。

- ① 番号確認書類《本人のマイナンバーを確認できる書類》
 - ◆ 通知カード
 - ◆ 住民票の写し（マイナンバーの記載があるものに限り）のいずれかをご持参ください。
- ② 身元確認書類《記載したマイナンバーの持ち主であることを確認できる書類》
 - ◆ 運転免許証
 - ◆ 公的医療保険の被保険者証（保険証）
 - ◆ パスポート
 - ◆ 在留カード
 - ◆ 身体障害者手帳 などのいずれかをご持参ください。

□ 住民税の住宅ローン控除の適用を受けるためには、毎年住民税の申告が必要となります！

- 令和2年1月1日現在、幌加内町に住民登録されている方で平成31年（令和元年）分の所得税から控除しきれない住宅ローン控除額が発生した方は、令和2年3月16日（月）までに、「町民税道民税 住宅借入金等特別税額控除申告書」を提出してください。

お問合せ先

住民税に関すること 役場総務課税務係
所得税に関すること 深川税務署

電話 35-2121（内線115）
電話 0164-23-2191

屋根からの落氷雪事故防止などのお願い



毎年、沿道建物等からの落氷雪による死傷事故が多く発生しています。皆さんも、冬期間の生活にはご苦労されていると思いますが、冬期の通行を円滑にし、事故を無くするため、特に、次のことに注意するようにお願いいたします。

- ◆落氷雪事故の発生が懸念されるような沿道建物等については、雪止めを設置するようにしてください。
- ◆既に雪止めが設置されている場合であっても、針金等の錆、老朽化等による破損が原因で落氷雪事故が発生することもあるため、必ず点検し、破損等が発見された際は早急に修繕するようにしてください。
- ◆落氷雪事故は、気温がマイナス3度からプラス3度程度のときに発生しやすいという特徴があるため、早めに除雪するとともに、除雪の際には、歩行者や遊んでいる子供等に十分注意するようにしてください。
- ◆落氷雪があった場合は、直ちに事故がないか確認するとともに、歩行者の通行の支障にならないように排除してください。
- ◆交通事故及び交通障害防止のため、屋根からの落氷雪や敷地内の積雪を道路に出さないようにしてください。
- ◆軒下を通行するときは、屋根からの落氷雪に十分注意するようにしてください。
- ◆軒下や道路では、絶対に子供を遊ばせないようにしてください。
- ◆ビルの壁、窓枠、突出看板等からの落氷雪は少量でも危険であるため、早めに付着した氷雪の除去を行うようにしてください。



また、落氷雪の除去の際には、歩行者への十分な安全対策を行うようにしてください。

北海道開発局・各市町村・北海道・北海道警察

<国道についてのお問合せ先>

旭川開発建設部公物管理課	旭川市宮前1条3丁目3番15号	TEL 0166-32-1498
旭川開発建設部旭川道路事務所	旭川市神楽1条6丁目	TEL 0166-61-0136
旭川開発建設部士別道路事務所	士別市大通西15丁目3142番地31	TEL 0165-23-3146
旭川開発建設部富良野道路事務所	富良野市字西扇山1番地	TEL 0167-23-3171

平成31年～令和元年 幌加内町の主なできごと



1

1月

- 1日 スキー場町民開放
- 8日 幌加内消防「出初式」
- 9日 朱鞠内湖漁協安全祈願祭
小中学生書初め大会
- 13日 成人式
- 16日 自治区長会議
- 18日 町功労者・産業貢献者表彰式

2月

- 21日 幌加内町農業関連試験研究報告会

3月

- 1日 幌加内高等学校「卒業式」
- 12日 幌加内中学校「卒業式」
- 15日 幌加内小学校「卒業式」
- 20日 朱鞠内小学校「卒業式」
- 23日 双葉保育園「卒園式」
- 25日 みゆき保育所「卒所式」

4月

- 1日 双葉保育園「入園式」
- 5日 幌加内中学校「入学式」
幌加内小学校「入学式」
朱鞠内小学校「入学式」
放課後児童クラブ「入所式」
- 7日 第18回統一地方選挙投開票日（知事・道議）
- 8日 幌加内高等学校「入学式」
- 24日 春の防火パレード（写真①）

5月

- 1日 元号が“令和”と改元
- 2日 幌加内土地改良区「通水式」
- 14日 町内合同清掃活動
- 19日 第34回東京幌加内会

- 22日 春の交通安全・交通安全啓発パレード・
林野火災予防パレード
- 24日 朱鞠内湖湖水開き・雨竜ダム建設殉職者
及び水難事故者慰霊祭
- 25日 あさひかわ幌加内会

6月

- 1日 幌加内中学校「体育大会」
- 2日 第35回ほろかない湖公園開き（写真②）
- 15日 三自治区合同運動会
- 16日 三頭山「山開き」
- 22日 幌加内小学校「運動会」（写真③）



2



7月

- 1日 戦没者追悼式
- 2日 青少年非行防止・社明運動合同町
内パレード
- 6日 町長バスガイドツアー
- 21日 参議院議員通常選挙投開票日
- 28日 幌加内消防演習
- 30日 災害対策懇談会
- 31日 幌加内そばの日

8月

- 2日 双葉保育園「七夕・盆踊り」
- 3日 第38回朱鞠内湖～湖水祭～
北海道BIG SKYぐるっとラ
イド2019
- 15日 第35回厳寒まつり
- 26日 全国高校生そば打ち選手権（幌加
内高校：個人・団体優勝）
- 31日～1日 第26回幌加内町新そば祭り
（来場者：40,000人）

9月

- 4日 土地改良区「断水式」
- 7日 幌加内中学校「学校祭」
（写真④）
- 8日 双葉保育園「運動会」
- 28日 朱鞠内小学校「学芸会」



4



3

10月

- 9日 福祉・老人のつどい
- 12日 幌加内小学校「学芸会」
- 19日 第43回産業祭
- 21日 交通安全町民集会・交通安全啓発・秋の防火
パレード
- 22日～11月2日 生涯学習フェスティバル
「一般作品展示」
- 23日 生涯学習フェスティバル
「児童生徒芸能発表会」
- 27日 生涯学習フェスティバル「ピアノ発表会」

11月

- 2日 生涯学習フェスティバル「一般芸能発表会」
- 17日 第31回町民ミニパレード大会
- 22日 ほろたちスキー場安全祈願祭
- 26日 税を考える週間書道展「表彰式」（町内各学校）

12月

- 8日 双葉保育園「おゆうぎ会」
- 10日 自治区長会議
- 27日 暴力追放運動街頭啓発

編集室から

皆様、新年明けましておめで
とうございます。去年は「元
号も“平成”から“令和”に
なり、「消費税も“8%”から
“10%”と日本が大きく変
革した時代となりました。そし
て今年は東京オリンピックの
年です。今から選手たちの活
躍が楽しみです。